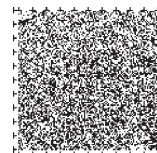


〔魚拓シリーズ28〕



「カワハギ」

元更生訓練所理療指導室長 川政 勲

フグ目カワハギ科に分類される魚 北海道以南、本州、四国、九州、東シナ海に分布。水深200メートル以浅の沿岸に生息する。体は強く側扁し、菱形。昼に活動するが、夜は海藻などを口にくわえつかまって眠る習性がある。

厚く硬い皮で覆われ、愛嬌のある菱形の姿をした魚である。硬い皮を剥いでからでないと料理できないから「カワハギ」という名が付いている。

カワハギというと干物を思い出すと思うが、この干物は同じカワハギ科のウマヅラハギで安価なのだが、カワハギとして高い値段で売られている。

口の周りに包丁を入れると目の縁から皮がすっぽりと剥ける。身ぐるみ剥がれると「ばくち魚」の別名も領ける。

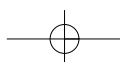
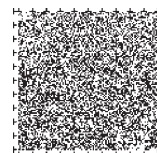
餌を取るのが上手で、テレビでも盛んに大変難し

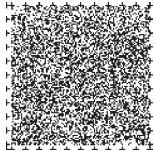
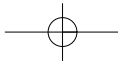
い釣りと言われている。餌は浅蜆の剥き身。秋も深まってくると、釣宿の前で浅蜆を剥く釣り師の姿が関東の風物詩である。釣り鉤を浅蜆の水管まで刺して釣るのであるが、硬い水管を喰われても気が付かないくらいである。

別府重度障害者センターに勤務したとき、別府湾で鯆釣りをしていて大きなカワハギが何匹か釣れたことがあったが、向こうが勝手に鉤に掛かってくれたので、苦労しなくても釣れた思い出がある。

料理はなんと言っても肝の煮付け。これは冬でなければ大きくない。煮ても鍋にしても美味である。刺身にしてフグ作りにし、肝を解き、酢醤油で食べるとこの上なく美味しい。

釣り上げた皮剥の吹く水一寸 雨汀





平成21年度 リハビリテーション実施状況（1月報告）

1 利用者状況

(1) 昼間実施のサービス状況：月末人員

課 程		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
自立訓練（機能）	H.21	15	17	19	25	27	26	25	24	26	25			22.9
	H.20	11	13	13	15	11	12	12	13	14	18			13.2
自立訓練（生活）	H.21	10	9	9	7	6	10	9	10	8	9			8.7
	H.20	10	10	11	11	8	10	11	10	8	10			9.9
就労移行支援	H.21	56	55	53	69	63	74	66	52	66	55			60.9
	H.20	50	54	49	61	57	62	75	59	61	66			59.4
就労移行支援(養成施設)	H.21	78	77	76	75	75	75	75	75	75	75			75.6
	H.20	85	84	84	83	82	81	81	81	80	80			82.1
合 計	H.21	159	158	157	176	171	185	175	161	175	164			168.1
	H.20	156	161	157	170	158	165	179	163	163	174			164.6

(2) 施設入所支援サービス状況：月末人員

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
施設入所支援	H.21	191	186	182	192	187	198	191	181	192	189			188.9
	H.20	189	196	194	206	194	200	210	202	200	208			199.9

(3) 独自事業等：月末人員

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
職業リハビリセンター	H.21	69	64	64	59	62	57	63	65	63	72			63.8
自動車訓練	H.21	14(9)	12(8)	15(12)	17(12)	12(6)	14(8)	12(6)	15(7)	14(8)	16(11)			14.1(9)
再理療教育クラス	H.21	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			0.9
臨床研修コース	H.21	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5			5.0

※1 職業リハビリセンターについては施設入所支援を利用している者の内数である。

※2 () は他の事業に属さない者の数である。

(4) 利用者数：月末人員

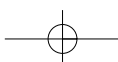
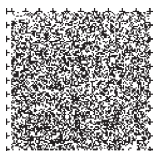
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
支援サービス	H.21	228	222	221	235	233	242	238	226	238	236			231.9
独自事業	H.21	14	13	17	17	12	13	11	13	14	17			14.1
利用者数総計	H.21	242	235	238	252	245	255	249	239	252	253			246.0

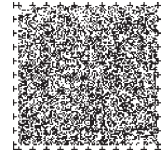
※1 支援サービスについては昼間実施サービス及び職業リハビリセンターの利用者合計数である。

※2 独自事業については自動車訓練のみの利用者、再理療教育クラス及び臨床研修コースの利用者の合計数である。

2 入院患者の状況（1日平均）

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.21	121.0	107.4	102.5	102.2	107.7	105.3	95.6	88.3	81.6	89.5		99.7
	H.20	128.4	135.7	144.0	130.3	123.6	128.6	124.0	116.8	116.0	118.6		126.4
一 般	H.21	119.4	104.8	100.5	102.1	107.0	105.3	94.7	88.3	81.6	89.4		98.9
	H.20	128.0	135.6	142.7	130.3	123.6	127.5	122.5	115.7	114.8	117.0		125.5
利 用 者	H.21	1.6	2.6	2.0	0.0	0.7	0.1	0.8	0.0	0.0	0.1		0.8
	H.20	0.3	0.0	1.2	0.0	0.0	1.1	1.4	1.1	1.1	1.6		0.8





3 外来患者の状況（1日平均）

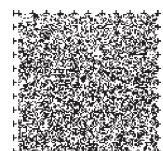
区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.21	154.9	162.1	151.0	152.6	147.9	151.5	146.6	145.2	151.5	143.6		150.3
	H.20	161.7	168.2	163.3	165.2	153.9	169.7	150.6	164.1	165.8	158.8		161.1
一 般	H.21	143.0	147.6	138.8	139.7	136.1	137.5	134.0	132.4	139.0	123.2		136.8
	H.20	149.6	154.1	150.0	151.4	141.1	155.2	138.1	151.3	150.7	143.2		147.5
利 用 者	H.21	11.8	14.3	12.2	12.9	11.7	14.0	12.6	12.7	12.5	20.3		13.4
	H.20	12.0	14.1	13.3	13.7	12.8	14.4	12.4	12.8	15.1	15.6		13.5

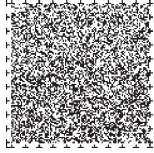
4 見学者の状況（実人員）

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
医 療	国 内	113	212	341	182	396	440	59	63	46	138		186.3
	海 外	0	25	15	11	6	14	5	5	52	34		15.6
教 育	国 内	3	9	19	48	31	3	76	30	1	1		27.0
	海 外	0	0	9	0	0	0	0	11	1	2		2.1
福 祉	国 内	139	182	99	99	12	76	198	244	49	99		126.8
	海 外	1	0	29	10	2	6	0	3	13	2		6.0
職 業	国 内	22	0	0	0	3	29	0	0	0	0		4.9
	海 外	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0		0.2
そ の 他	国 内	54	19	72	35	15	57	16	74	38	92		44.4
	海 外	0	1	15	2	9	6	1	6	8	3		4.7
うち障害者 (再 掲)	国 内	4	5	13	20	1	2	1	1	0	3		4.6
	海 外	1	0	3	0	0	3	0	0	7	0		1.3
平成21年度 合 計	国 内	331	422	531	364	457	605	349	411	134	330		389.4
	海 外	1	26	68	23	19	26	6	25	74	41		28.6
	計	332	448	599	387	476	631	355	436	208	371		418.0
平成20年度合計		324	418	644	557	498	516	675	245	155	226		425.8

5 学院生の在籍状況（月末現在）

学 科	学 年	人 数
言 語 聴 覚 学 科	1 年	29
	2 年	31
	小 計	60
義 肢 装 具 学 科	1 年	9
	2 年	9
	3 年	8
	小 計	26
視 覚 障 害 学 科	1 年	4
	2 年	4
	小 計	8
手 話 通 訳 学 科	1 年	12
	2 年	12
	小 計	24
リハビリテーション体育学科	1 年	3
	2 年	3
	小 計	6
合 計		124





センターのロゴ

センターのロゴは、国際障害者年を記念し、入所者・職員から募集した作品の中から選定されたものです。

このロゴは、

- 1 リハビリテーションセンターを包む、リハビリに対する強い意欲・意思・たゆまざる努力、そして友情と信頼、
 - 2 リハビリテーションセンターを出発点として、未来にまた広く社会各方面に向かって伸びようとする入所者・職員の姿、
 - 3 手話の指、点字を読む指、職業、職能、理療に励む力強い5本の手指
- をイメージ化したものです。

また、NRCDはNATIONAL REHABILITATION CENTER FOR PERSONS WITH DISABILITIESの頭文字です。

制作者 住田律夫（昭和56年制定）



上のシンボルマークは、WHO(世界保健機関)のマークです。

WHO (World Health Organization) とは、国連の仕事のうち、保健衛生の分野を受け持つ専門機関であり、その目的は、全人類の健康を守るために、世界の国々が力を合わせて努力しようとするものです。

国立障害者リハビリテーションセンターは、WHO指定研究協力センターの指定を受け、国際協力を行っています。

「国リハニュース」編集事務局

国立障害者リハビリテーションセンター管理部企画課

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3102

ホームページアドレス <http://www.rehab.go.jp/>

(国リハニュースはホームページに掲載されています)

※本誌へのご意見、ご要望等がございましたら、上記編集事務局宛

FAX又は、Eメール (kikakuka@rehab.go.jp) をお寄せ下さい。

